

図書だより



旭川藤女子高等学校図書委員会
2012. 7. 11

みなさん、学校祭の準備は進んでいますか？学校祭まで2週間を切り、本格的に準備が始まりました。図書室では夏休みにおすすめの本のコーナーを用意しています。夏にぴったりの面白い本が沢山あります。興味のある人は、今月の新着図書と併せて、夏休みに向けて借りに来てください。
※今、本を借りている人は、18日(水)までに必ず返却して下さい。「高校生に読んでほしい50冊」の小冊子を新潮社より頂き配布しています。

～夏休み 読書を楽しもう♪～

【夏休みの貸し出し・夏休み開館日のお知らせ】

貸出し期間：7月12日(木)～7月24日(火)

貸出し冊数：1人5冊まで

貸出し期間：8月20日(月) 2学期始業式まで

夏休み開館日：7月30日(月)、31日(火)

夏休み開館時間：9:00～13:00



三浦綾子さんのエッセイ集『丘の上の邂逅』 三浦綾子記念文学館より寄贈いただきました！



三浦綾子記念文学館では三浦綾子生誕90周年記念「特別展」として、三浦綾子との絆&星野富弘・「花の詩画」展が開催(10月28日まで)されています。二人の往復書簡、思い出の品、相互訪問の様子が初公開。夏休みに出かけて見ませんか。図書室でも花の詩画集を展示しています。

☆読んで世界を広げる、書いて世界をつくる☆ 課題・指定図書紹介

<第58回青少年読書感想文全国コンクール 高等学校の部 課題図書>

『バスタでたどる
イタリア史』
池上俊一著
岩波書店
1,029円
ゲルマン民族と小麦、
新大陸の果実、国家統一
を支えた料理書…。国民
食から学ぶイタリア史。



『ダーウィンと出会った夏』
ジャクリーン・ケリー著
齋藤倫子訳
ほるぷ出版 1,575円
変わり者の祖父の「共同
研究者」となった少女。科
学のおもしろさにひかれ、
学者を志すが…。



『オン・ザ・ライン』
朽木祥著
小学館 1,575円
テニス少年の底抜け
に明るく切ない青春物
語。小年たちの熱く深
い友情と人生の悲しみ
を描く。

<第38回北海道指定図書読書感想文コンクール
高等学校の部 北海道指定図書>

『世界を変えた化学反応
鈴木章とノーベル賞』
鈴木章監修
北海道新聞社
1,365円



液晶テレビ、医薬品などの
新製品に結実した画期的な
炭素合成反応。北の地で研究
を続けた偉大な科学者の歩
み取材した道新の本。



『婢伝五稜郭』
佐々木譲著
朝日新聞出版
1,680円

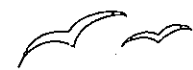
心を寄せる医師
を殺された看護
師・朝倉志乃。女で
あり敗者である志
乃がみた、官制の歴
史観を塗り替える

<読書感想文の書き方が
わからない人へ>

- ポイントは2つ！
1. 【感想文はあらずじ文ではない】
 2. 【自分の体験を書こう】
- あらずじで原稿用紙を埋めてしまう
人が多いようです。「図書を読んで感じ
たことを書く」と言われてもピンとこ
ない、何を書いていいかわからないと
いう人は、自分の体験を書くといひで
すよ！「自分もこうだった」「こういう
体験があった」などと自分と対比させ
ると書きやすくなります。(柳生先生)



新着図書紹介



- ・『ひきこもりのライフプラン』 齋藤環・島中雅子著
- ・『「学び」という希望』 尾木直樹著
- ・『希望の大地』 桃井和馬著
- ・『日本の保育はどうなる』 普光院重紀著
- ・『星のかけらを採りにいく』 矢野創著
- ・『恐竜時代I』 小林快次著
- ・『日本人は植物をどう利用してきたか』 中西弘樹著
- ・『グローバル化の中の江戸』 田中優子著
- ・『しあわせに働ける社会へ』 竹信三恵子著
- ・『池上彰の「ニュース、そこからですか!?!」』 池上彰著
- ・『社会派ちきりんの世界を歩いて考えよう!』 ちきりん著
- ・『高校生からわかる原子力』 池上彰著
- ・『「つなみ」の子どもたち 作文に書かれなかった物語』 森健著
- ・『永遠に語り継ぎたい3.11の素敵な話』 やまだひさし著
- ・『「こころ」とのつきあい方』 桐光学園中学校・高等学校編
- ・『続・悩む力』 姜尚中著
- ・『生きることの哲学』 甲田純生著
- ・『言葉の力』 PHP研究所編
- ・『街場の読書論』 内田樹著
- ・『別冊太陽 古事記 編纂一三〇〇年記念』
- ・『へたな人生論より枕草子』
- ・『楽園のカンヴァス』
- ・『起終点駅 ターミナル』
- ・『ビブリア古書堂の事件手帖3』
- ・『最果てアーケード』
- ・『文化祭企画・アイデア事典 新装版』
- ・『人気作家9人が作るいますぐ彫りたい消しゴムはんこ』
- <寄贈図書>
- ・『天使大学のレシピBOOK vol.1』 天使大学 看護栄養学部学生著
- ・『サファイア』 湊かなえ著
- ・『真夜中のパン屋さん 午前1時の恋泥棒』 大沼紀子著
- ・『龍神の雨』 道尾秀介著
- ・『美しき凶器』 東野圭吾著
- 岩波ブックレット
岩波ブックレット
岩波ブックレット
岩波ブックレット
岩波ジュニア新書
岩波ジュニア新書
岩波ジュニア新書
岩波ジュニア新書
岩波ジュニア新書
文春新書
大和書房
集英社
文藝春秋
ぱる出版
水曜社
集英社新書
晃洋書房
PHP研究所
太田出版
平凡社
河出文庫
新潮社
小学館
ポプラ文庫
講談社
彩図社
ブティック社
- 天啓大学 看護栄養学部学生著
角川春樹事務所
ポプラ文庫
新潮文庫
光文社文庫

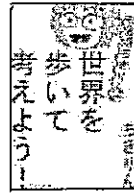
生誕100年/追悼 彫刻家 佐藤忠良展
— 人間を探究しつづけた表現者の歩み —
<展示期間> 7月4日(水)～8月26日(日) <入館料> 高校生 600円
昨年3月30日、98歳で亡くなられた佐藤忠良さんの生誕100周年を記念し
道立旭川美術館で「彫刻家 佐藤忠良展」が開かれています
買物公園には、佐藤忠良さんのブロンズ像「若い女」「若い女、夏」があります。
絵本『おおきなかぶ』の原画を佐藤忠良さんが描いています。父の病没にともな
い、7歳の年に母の実家、夕張町(現夕張市)に宮城から転居。札幌第二中学校、
東京美術学校を卒業。1944年(昭和19年)に徴召。過酷なシベリア抑留を経
験し、48年に帰国。戦後日本の具象彫刻をリードし、パリで個展を開いた世界
的彫刻家。彫刻展と併せて自伝の『つぶれた帽子』を読んで見て下さい。

映画紹介「グスコブドリの伝記」
宮澤賢治の名作が80年を経て、アニメーション映画となり公開されています。
自然との共生、家族の大切さ、日常生活の愛しさ、そして自分の役割とは何か—。
私たちに多くの事を問いかけます。声の出演、主人公ブドリに小栗旬。妹ネリに忍
那汐里、クーボー博士に柄本明。監督・脚本は杉井ギサブロー。キャラクター原案
は「銀河鉄道の夜」(85年)に続いて漫画家ますむらひろしさん。
『グスコブドリの伝記』は『風の又三郎』に収められています。原作をぜひ読
んでみませんか。

『星のかけらを採りにいく』

矢野創著／岩波ジュニア新書

私達に毎日降り注ぐ<星のかけら>、海底、地上、大空、宇宙空間で採取できるこの小さいかけらにこそ、太陽系や生命の誕生の謎の迫る大きな鍵が隠されている。小惑星イトカワのサンプルを採取した「はやぶさ」の開発・運用メンバーである科学者が、過去・現在・未来の宇宙探査と未踏・未知のフロンティアへの挑戦について語る。



『社会派ちきりんの世界を歩いて考えよう!』

ちきりん著／大和書房

メディアで流れる世界のニュースは本当なんだらうか?私に今信じている価値観は世界でも通用するのか?学生時代から20年以上にわたって訪れた様々な国で、著者が感じた海外での常識やものの見方、日本との考え方の違いがよくわかる1冊。



『起終点駅 ターミナル』

桜木紫乃著／小学館

人間関係を題材に函館、釧路、札幌、天塩…北海道を舞台とした小説。人と人の繋がりがどういうものなのか書かれています。著者は釧路市生まれで江別市在住です。是非読んで、人生について考えてみて下さい。(リクエスト図書)



『高校生からわかる原子力』

池上彰著／集英社

3.11の事故で安全神話が崩れ、見直しを迫られる日本の原子力発電。原子力とは何か。問題点とは—。池上彰さんが原子力の歴史と問題を丁寧に解説。原子力について詳しく歴史から学ぶことができる1冊。



新着紹介

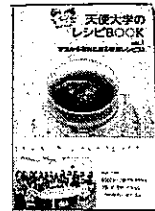
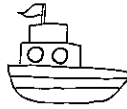
『天使大学のレシピBOOK vol.1』

学生から家族に贈る健康レシピ 33

天使大学看護栄養学部著／天使大学

天使大学の看護学科、栄養学科の学生27人が、両親や家族への感謝を込めて、『天使大学のレシピBOOK』にまとめました。今、話題のトマトゼリー「太陽の輝きゼリー」をはじめ、「愛情たっぷりのキーマカレー」「たらのほくほくカレードリア」「ココアバナナブラマンジェ」など33品のレシピが写真と一緒に紹介されています。

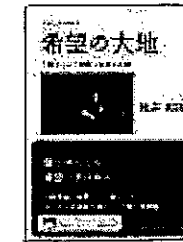
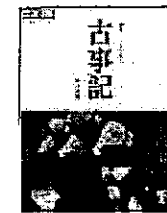
調理の基礎知識、健康についてのコラムもあり、天使大学学生の可愛いイラストと共に楽しい料理BOOKです。みなさんもぜひ、本を手にとって、料理にチャレンジしてください。(寄贈図書)



『別冊太陽 古事記』

千田稔監修／平凡社

日本で編纂された最初の書物と言われる『古事記』が誕生して今年で1300年。八岐大蛇や因幡素戔嗚などのおとぎ話で広く知られている『古事記』を、たくさんの写真と地図と文章で紹介しています。古代の神々がいたり、動物が口をきいたり、化け物が出てきたりと、授業で習う「歴史書」のイメージが変わるかもしれません!



『希望の大地』桃井和馬著／岩波ブックレット

24時間、明りに照らされた生活を手に入れた現代。しかし、私たちは本当に大切な「光」を見失っていたのではないかと。

自然への畏怖を忘れ、人間を最も優れた生物とする価値観が、大震災と原発事故を経たいま、根本から問われている。世界各地の自然や人の暮らしを取材・撮影してきた著者が、カラー写真を交えながら、3.11後の生き方を考える。

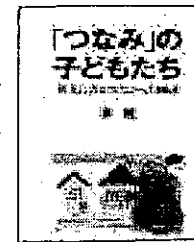


『つなみ』の子どもたち 作文に書かれなかった物語』

森健著／文藝春秋

作文集『つなみ』から生まれた10の家族の喪失と再生、涙と希望のドキュメント。

著者の森健さんが企画、取材、構成した18万部のベストセラーとなった作文集『つなみ 被災地のこども80人の作文集』(文藝春秋2011年8月臨時増刊号)と併せて2冊が第43回大宅壮一ノンフィクション賞を受賞。被災体験を作文にした被災地の子どもたちと共同受賞となった。



『「こころ」とのつきあい方』

桐光学園中学校・高等学校編／水曜社

中・高校生を対象に実施された特別授業19回をまとめたシリーズ。さまざまな分野の第一人者が、ありのままの授業を行い生徒たちに本当の学問の楽しさ、学ぶ喜びなど知的好奇心を刺激する講座。

歴史からの日本再生(立花隆)、シャネルの斬新さ(山田登世子)、「人を殺していいか」という問いに答える(高橋源一郎)など。夏休みに読んで考えてみませんか。

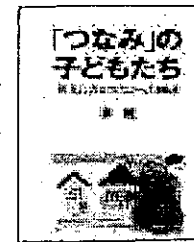


『楽園のキャンバス』原田マハ著／新潮社

ニューヨーク近代美術館の学芸員ティム・ブラウンは、スイスの大邸宅で素朴派の巨匠アンリ・ルソーの大作『夢』と同じ構図、同じタッチの絵を目にした。ティムは絵の真贋をめぐって日本人研究者の早川織絵と鑑定の火花を散らす。リミットは7日間…!

ピカソとルソー、二人の天才画家が生涯抱えた秘密が、いま明かされる。第25回山本周五郎賞を受賞したアートサスペンス!

美術の知識もつきます!是非読んでみて下さい。お勧めします!!(リクエスト図書)



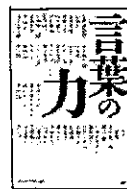
『街場の読書論』内田樹著／太田出版

本はなぜ必要か。強靱でしなやかな知性は、どのような読書から生まれるのか。21世紀とその先を生き抜くための、笑って学べる最強エッセイ!



『言葉の力』PHP研究所編／PHP

人生の達人が自筆に託して贈る、心豊かに生きる43のヒント!「人生を彩る」「明日へつなぐ」「生きるよろこび」「自分らしく」の4構成。



【編集後記】

・本の紹介をしたりするのは、初めての事で楽しかったです。夏休みに向けて本を借りてみませんか。(1-4 平林 菜子)
・図書だよりの編集は初めてで楽しかったです。今回、作業をしながら色々な本に興味を持つことができました。(1-4 松崎 衣里)

『ビブリア古書堂の事件手帖3 ~葉子さんと消えない絆~』

三上延著／メディアワークス文庫

鎌倉の片隅にあるビブリア古書堂は、その佇まいに似合わず様々な客が訪れる。美しき女店主は頁をめくるように、古書に秘められたその「言葉」を読み取っていき—。『王さまのみみはロバのみみ』に秘めた家族への想い、宮澤賢治『春と修羅』を巡る関係など、古書と絆を紐解く。図書室で大人気のビブリア古書堂の事件手帖シリーズ第3巻入りしました!(リクエスト図書)

